

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Yくまーず未来春日井		
○保護者評価実施期間	令和6年9月1日		～ 令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7人
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日		～ 令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月22日		

## ○分析結果

	事業所の強み〔※〕だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・同ビルに室内遊具が遊べる場所があること。 ・自由時間に使用するようになり、遊びながら体幹などが鍛えられるようになっていく	・低年齢の児童は特に楽しみながら自然と体の使い方が学べたり、体幹が見に着くように自由時間に室内遊具に行けるようになっている。	・室内遊具での様子を踏まえて、個別の課題や集団で取り組める内容を見つけ活動に取り入れていく
2	・専門職員の作業療法士が常勤で従事している。	・専門目線で見えた活動内容や、個別課題を設定して行っている	・専門職員から他の職員へ指導等を行うことで専門職員が休みの日でも同じような内容を問組めるようにしていきたい
3	・訪問看護との連携がある	・訪問看護と併用している児童については、情報共有を行い事業所では気づけない自宅での様子などを知っている	・更に情報共有を密にしていきたい

	事業所の弱み〔※〕だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・研修などに行くと、職員が不足してしまうためなかなか行けないこと	・送迎先などが多いため、1日の研修などに行こうとすると送迎が回らなくなるため結果行けない	・送迎職員の増員や研修時には、保護者への協力を行っていくなどして研修の機会を増やしていきたい
2	他事業所との繋がりが薄い	・法人内やグループ内の事業所との繋がりはあるが、近隣の同業他社との繋がりが薄い。特に、障害福祉サービスの事業所との繋がりは薄い。子ども達が成長した時に利用する場の紹介が難しい	・グループ内の事業所（next）が障害福祉サービスの事業所との繋がりがあため、紹介してもらうなどして繋がりを作っていくことや、情報収集を行ってきたい
3			